

# どんまい便り

vol. 27

2017.Jun.

**理事長あいさつ** ..... P1  
各事業所の4月からの体制について ..... P2  
H28 年度事業報告書・H29 年度事業予定 ..... P3,4

**総会報告** ..... P5～9

**ピアサポート報告** ..... P10

どんまいクラブ  
**研修旅行・バザー**  
(第19回ふれあいまつり2017) ..... P11

ゆっくりクラブ  
**花見弁当特別注文** ..... P12

いんさつの咲々屋  
**えひめ大会メモ帳制作** ..... P13

**まいん**  
地域移行支援事業所を利用して ..... P14

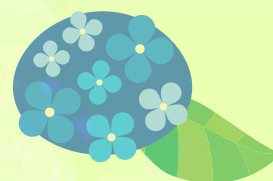
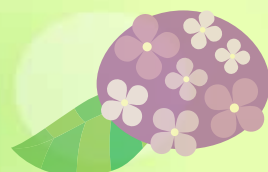
グループホーム  
**新入居者紹介**  
事業所の取り組みシリーズ2  
私たち、安全で衛生的なお弁当作り  
を心がけています。 ..... P15

新入職員紹介 ..... P16

各事業所  
**地域お花見** ..... P17,18

賛助会員募集・編集後記

この冊子は  
オンテマンド印刷機で  
印刷しております。  
ご用命はこちらまで  
**いんさつの咲々屋**  
089-961-1991



# ご 挨拶

NPO法人 どんまい  
理事長 谷本 圭吾

皆様におかれましては常々当法人の活動にご理解ご協力をいただき、感謝しております。

さて、5月20日（土）に、当法人の第16回社員総会を開催しました。お忙しい中、出席していただいた社員様、ありがとうございました。

当日は、職員、利用者により前年度の法人及び各事業所の活動報告の後、決算、予算（案）、定款変更他の議案を審議いただき、滞りなく、承認していただきました。

今年度におきましては、設立当初から法人運営に、また理事長としてもご尽力いただきました栗栖理事の退任及び顧問就任、濱石圭子氏の新理事就任を総会後の理事会にて決定させていただきました。

また、法人といたしましては、総会で承認いただきました財団法人JKAによる補助金事業としてどんまいハウス（仮称みなも）新築工事、及び昨年松山精神障害者互助会より寄付していただきましたどんまいハウスいずみの建物の大幅改築工事など大きな事業が控えております。

今後も当法人の活動にご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

平成29年6月吉日

# 各事業所の4月からの体制について



どんまい  
クラブ

管理者兼サービス管理責任者 竹田 聡  
 スタッフ 山崎 実佐子 清水 陽子  
 大西 淳也 清水 正美 松浦 文音



どんまい  
ハウス

管理者兼サービス管理責任者 中川 圭介  
 世話人 野本 泰弘 白石 敏子 橋本 信也  
 石井 マリ 伊賀上 慎也



ゆっくり  
クラブ

管理者 松田 和子  
 サービス管理責任者 川本 真咲  
 スタッフ 戸嶋 千史 越智 悠佳 岡田 卓朗



いんさつの  
咲々屋

管理者兼サービス管理責任者 富永 誠  
 スタッフ 村上 一彦 池田 幸美  
 河上 真理 藤原 遥香



まいん

管理者兼相談支援専門員 濱石 圭子  
 相談支援専門員 綾戸 淳美

平成29年度からの  
 新体制となります。  
 今後ともNPO法人どんまいを  
 よろしくお願い致します。





# H28年度事業報告・H29年度事業予定

## 就労継続支援B型事業所 **どんまいクラブ**

どんまいクラブでは、マンション清掃とホテルの客室清掃業務（施設外就労）、自主製品の開発・販売や委託作業等を行っています。利用者の研修会や、ブログ、Facebook を通じた宣伝活動にも力を入れています。



## 共同生活援助事業所 **どんまいハウス**

どんまいハウスでは、長期入院の方への退院の動機づけとして、松山市のチャレンジ事業を利用しながら、体験外泊や退院支援に積極的に取り組みました。オープンハウスこだちも開催し多くの入院患者の方に参加してもらい、退院に向けての動機づけを行いました。

また、今年度はどんまいハウスいずみの改築や、新施設の開設などを行い、より一層長期入院の方の地域移行に協力していきたいと考えています。



### 就労継続支援 B 型事業所 ゆっくりクラブ

ゆっくりクラブは、地域や関係機関への弁当配食、県庁での弁当・デザート販売（県庁マルシェ）、食事提供委託事業を行っています。28年度は特別弁当の配食に力を入れ、弁当作りを通じてやりがいや達成感を味わい、就労意欲の向上を目指しました。

既存のお客さまを大切にしながら弁当の売り上げupに努めるとともに、施設見学、施設外支援などの実施により、就労支援にも取り組んでいきます。



### 就労継続支援 B 型事業所 いんさつの咲々屋

いんさつの咲々屋がB型事業所として開所して約3年が経ちます。

実績や経験から製品の精度も上がり、リピートにてご注文いただける機会も増えてきました。

利用者の方同士で教えあうことで、技術や対人経験が向上するように作業しています。

施設外支援など職場実習の経験を増やし、利用者一人ひとりの特性とニーズに沿った就労支援体制を整え就労実績を上げ、利用者満足度の向上と通所の安定を図り、「笑顔」が届けられる事業所を目指します。



### 指定一般・特定相談支援事業所 まいん

28年度、地域移行支援事業を利用して3名の方が退院し、地域で自分らしく生活をされています。

今年度も利用者の希望する生活を実現できるようにしていきたいと思えます。

5月20日  
第16回

## 総 会 報 告

平成29年5月20日、第16回社員総会を開催致しました。19名の社員（うち委任状4名）が参加し、議案の討議・承認を行いました。

今年度から各事業所の利用者にも総会に出席していただき、事業所毎に利用者を中心に活動報告を行っていただきました。



### どんまいハウスみなも 新設

今年度はどんまいハウスいずみの改築に加え、いずみの隣地にバリアフリー化と、利用者の高齢化に対応した、自立に向けた訓練が出来る機能を持った新たなグループホーム（どんまいハウスみなも）を新設することになりました。

それに伴い、公益財団法人JK Aの助成金を申請しており、交付が決定したことなどを議案として挙げさせていただきました。

### 栗栖理事 退任

長年理事、理事長としてNPO法人どんまいの活動を支えて下さいました、栗栖理事が本総会を持って退任することになりました。

今後は顧問に就任いただきNPO法人どんまいの良き相談役として、末永く活動を支えてほしいと思います。

栗栖理事、本当にお疲れ様でした。



お疲れ様でした！





## 平成29年度事業計画書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

NPO法人どんまい

### 事業実施の方針

法人は、障害者共同生活援助事業所、障害者就労継続支援B型事業所、一般・特定相談支援事業所の運営を事業の柱として、精神障害者の主体性、選択性を尊重した仲間作り、生きがい作り、障害者の人権に配慮したまちづくりに寄与したいと考えます。

- ① 介護サービス包括型共同生活援助事業所どんまいハウスは、社会的入院を余儀なくされている方たちの退院後の生活のサポートが出来る“どんまいハウス”（こだち、いずみ、こもれび、わかば、ひなた）5施設の運営と合わせて、バリアフリー化及び、自立に向けた訓練ができる機能を持った新たな施設（仮称どんまいハウスみなも）を新築、開設する事により、退院後の生活を支える受け皿を拡張し、さらに社会的入院の方の退院促進を進め、入居者の高齢化への対応、及び単身生活に向けた自立のサポートをしています。入居者の方の主体的な生活を目指し、日常生活の自立支援、行事参加等も積極的に取り入れ、社会参加の機会を作ります。また、松山市のチャレンジ事業参加協力、オープンハウス開設なども継続し、地域の活動にも積極的に参加しながら、地域で利用者が安心して暮らせる様に努めます。
- ② 就労継続支援B型事業所どんまいクラブでは、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、利用者の個別の状況に応じた訓練を継続して、利用者が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援を行っていきます。平成29年度は、施設外就労として8物件のマンション清掃と1件のホテル客室清掃を継続しながら、就労に必要な知識や意欲の向上をはかり、移行に向けた支援を行います。委託作業の充実を図るとともに、自主製品の開発・販売、ブログ等を通じた宣伝活動の更なるレベルアップを行い、工賃向上に向けて計画的に新事業を開拓、展開していきます。研修等を通じて職員の知識・能力の向上をはかり、利用者一人一人のニーズや目標に応じた個別的・具体的で満足度の高い支援を行います。
- ③ 就労継続支援B型事業所“ゆっくりクラブ”は、日中活動や生産活動、その他の活動機会を提供し、個別支援計画をもとに、その知識及び能力の向上のために必要な支援や適切な指導、訓練を行っていきます。そして、それらの活動を通じて得たスキルを、利用者一人ひとりが生活の中で生かしていけるよう支援を行います。そのために、職員一人一人の知識や技術が向上するよう、研修などを通じて自己研鑽に努めます。職員弁当配食事業では、お客様とのつながりを大切にしながら工夫を重ね、売り上げ向上を目指します。また、関係機関との連携を図りながら、本人の特性に合わせたアプローチで就労支援を積極的に行い、利用者の更なる自立への支援を進めていきます。
- ④ 就労継続支援B型事業所いんさつの咲々屋は、日中活動や生産活動、その他の活動機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な支援をすると共に適切な指導、訓練を行っていきます。一人ひとりの特性や得意なことを活かし協力しながら技術向上や効率化を図ることで目標工賃の達成を維持できるよう事業展開していきます。共同受注の活動にも積極的に参加し販路拡大や利益向上に向けて活動します。また、他機関と連携を図り、職場見学や施設外支援など就労支援も積極的に行い就労希望者のニーズに対応できる事業所を目指します。

- ⑤ 指定一般・特定相談支援事業所まいんは、今年度目標として、①医療・福祉サービス・行政サービス・家族等のネットワーク作り②相談支援専門員のスキルアップ③地域移行利用者3名以上の退院を掲げ、地域移行支援事業・地域定着支援事業において、長期に入院している精神障がい者の方、また地域生活の維持が困難になっている方が出来る限り地域で自分らしい安心した生活を送れるように、必要なサービスの調整や支援を行います。また、計画相談では個別ニーズに対応できるよう、適切な相談、助言、援助等に努め、本人の希望する生活を実現できるよう、サービス利用計画書の作成および評価を行います。
- ⑥ ピアサポートについて法人全体として更なる知識・理解の向上に繋げられるよう研修や交流会等をおこないます。また、ピアサポート活動に興味、関心はあるが体力や精神力に不安があるため活動に消極的になっている利用者に対して活動する機会を提供し、経験をつむことで不安の解消や自信に繋がります。その活動を通して、地域での生活を不安なく送れる方が増えるよう応援します。
- ⑦ 法人として地域の活動に貢献すべく、地域行事への参加や啓発活動、また、行政の事業である地域移行定着支援事業、チャレンジ事業やピアサポート事業等に積極的に協力参加し、役割を果たせるべく進めていきます。また、昨年度の事業展開アンケートもとに H28年度は各事業所で10年後、3年後の目標とそれに沿った計画を立て実行していきます。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び 予定人数	支出見込み額 (千円)
障害者総合支援法 に基づく障害者福 祉サービス事業	共同生活援助事業 どんまいハウス	通年	松山市内	24名	松山市内の精神 障害者30名	68,300
	就労継続支援B型事業 どんまいクラブ	通年	松山市内	6名	松山市内の精神 障害者約30名	29,100
	就労継続支援B型事業 ゆっくりクラブ	通年	松山市内	7名	松山市内の精神 障害者約40名	38,500
	就労継続支B型事業所 いんさつの咲々屋	通年	松山市内	5名	松山市内の精神 障害者約35名	39,400
障害者総合支援法 に基づく相談支援 事業	一般・特定相談支援事業所 まいん	通年	松山市内	2名	松山市内の精神 障害者約80名	10,300
その他、当法人の目 的を達成するために 必要な事業	法人ピアサポート	通年	松山市内	44名	全職員及び実習生	300
その他、当法人の目 的を達成するために 必要な事業	松山市のピアサポート事 業チャレンジ事業等への 参加協力、内外主催の研修 会、他事業所との交流会、 勉強会など	通年	松山市内	44名	全職員及び実習生	1,000

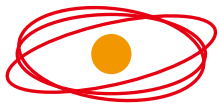


# NPO法人どんまい社員名簿

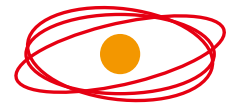
平成29年5月20日現在

	氏名	役職	勤務先
1	谷本 圭吾	理事長	(医)味酒心療内科
2	栗栖 公明	理事	自宅
3	中井 一成	理事	中井ホーム
4	武崎 美弥子	理事	(医)味酒心療内科
5	山内 義雄	監事	山起会ライフサプライ
6	上西 光宜	社員	(有)ベターライフ
7	多賀 達夫	社員	多賀住宅設備
8	丸田 一郎	社員	NPO法人ほっとねっと
9	村上 佳子	社員	聖カタリナ大学
10	旭 修司	社員	(医)味酒心療内科
11	本田 秀明	社員	ホンダ社労士事務所
12	近藤 順子	社員	一般社団法人クレス
13	二宮 哲昭	社員	公益社団法人 被害者支援センターえひめ
14	濱石 圭子	社員	NPO法人どんまい
15	富永 誠	社員	NPO法人どんまい
16	清水 陽子	社員	NPO法人どんまい
17	深井 浩二	社員	Fプランニング 1級建築士事務所
18	浮田 泰昌	社員	(有)浮田会計研究所
19	渡部 高広	社員	司法書士渡部高広事務所





# 29年度のピアサポーター



## ●ピアサポートとは

同じ体験を持った人同士がその体験をもとに共感しあい、助け合う支援です。

『疲れやすい』『周囲の雰囲気恐怖を感じる』『薬の副作用が辛い』など、精神障がいを抱えている当事者にしかわからない症状を分かってもらえるという安心感から何かしらの動機づけになることを目的としています。

松山市では、平成24年度から精神障がい者地域移行・地域定着支援事業の一環としてピアサポート事業を実施しています。

ピアサポーターとピアマネージャー、関係機関などが連携し、地域移行・定着支援を利用している方への個別支援をすることによって『退院したい』という気持ちを高める動機づけと、地域生活を始めるきっかけづくりをしています。

NPO法人どんまいでは、松山市に登録しているピアサポーターの皆さんをはじめとして、ピアサポーターとは何か？を知ってもらうための活動も今年度から始める予定です。



## 今年度の目標は何ですか？



石田 浩二さん

体験発表や同行支援を今年も積極的に続けて行きたいです。また、知らない人の前でも発表などをして自信を付けていきたいです。



坂本 博道さん

今年のピア活動は体験発表と入院されている方の話し相手になってみたいと思います。



大野 優誉さん

メインは同行支援をやりたいです。興味があるのは話し相手です。機会があれば、やってみみたいです。



清原 洋一さん

今年度は、みんなを笑顔にするという目標とともに、体験発表や同行支援などに参加したいです。



佐伯 静行さん

人と話をする事が好きなので、GHの案内などをし、自分の部屋を見てもらいたいです。オープンハウスも今年も頑張りたいと思います。



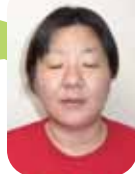
杉本 直美さん

安心してピアサポートを利用してもらえるようゆったり取り組みたいです。何でも話して下さい。



岡田 典子さん

1年目なので不安だらけですが、できる事からチャレンジしていきたいです。



松森 勝子さん

ピアサポーターになって今年で3年目です。今年には体験発表をもっとやりたいです。



山本 俊一さん

たいした事は出来ませんがGHでの生活の事、施設の周りの案内とか、自分に出来る事をやっていきたいと思っています。

## ●ピアサポート活動を通して

いんさつの咲々屋 富永 誠

平成27年度からピアマネージャーとしてピアの活動に関わっています。

同じ経験をしてきたからこそ言えること、伝えたい思いなどサポーターの方々の気持ちや活動を通して自信をつけていく様子を見させてもらっています。

サポーターの皆さんが口をそろえて言われるのは、『地域生活は自由。退院してほしい！』という言葉です。

実際に入院している方や、地域生活に不安がある方にとって、安心できる心強い仲間がたくさんいます。

どんまいには現在9名の方がピアサポーターとして松山市に登録しています。

今年度は、ピアサポーターの方と協力してピアについて様々な方に知ってもらえるように活動していきたいと思っています。



3月18日(金)、どんまいクラブでは年に1回の研修旅行に行ってきました。

メンバー16名、職員5名の計21名が参加。

午前中は新居浜市にある社会福祉法人花咲会の「どんでんどん」さんを見学。作業の効率化や衛生管理など貴重な見学の機会となりました。

午後は高松に移動。中野うどん学校で「うどん作り体験」、石丸製麺工場の見学を行いました。



「作業室が整理整頓されていて、とても参考になりました。」



「エキサイティングな体験でとても楽しかったです。」

「従業員の皆さんがきちんとされていて一丸となって仕事しているのがわかってよかったです。」



「互皆向上にはどんな作業をあれはいいのが。効率とチームワークが大切だと感じました。」

スタッフの思い

メンバーにとっても職員にとっても『学び』の多い1日でした。竹田

## 第19回 ふれあいまつり2017 4月22日(土)

一般財団法人創精会の敷地内で行われたバザーに利用者3名と参加しました。

今回は自主製品・どんまいケーキ・お好み棒の販売を行いました。当日は風が強く商品が飛ばされるアクシデントがあったりしましたが、売れ行き好調で、中でも自主製品のねこブローチが一番人気でした。



スタッフの思い

メンバーとスタッフが一致団結して取り組み、実りのあるバザーとなった。

大西



メンバー感想

・自分が作った商品が沢山売れて良かったです。(Yさん)

・ケーキが上手く焼けて良かった。でも、売れ残り残念だった。(Wさん)





今春もイベント、お花見弁当などの特別注文をたくさん頂きました。

毎年利用者さん一丸となって協力して作り上げています！

実際に現場で頑張ってくれた利用者さんの声を紹介するので

是非是非聴いてください！



牧病院さま



どんまいクラブさま



口笛さま

## メンバーさんの声

### 盛付

いつもより品数（おかずの数）があっただけ間に合うか心配だったが時間内に完成し配達できてよかった。大変な分達成感がありました。

（Mさん、Hさん）

### 調理

普段と違っておかずのバリエーションが多くてフルーツなどが入って美味しそうだった。他の弁当と重なり作る順番を間違え焦ったがなんとか間に合いました。

（Aさん）

### 盛付

牧病院の花見弁当の盛付をしました。慌ただしく間に合うか心配だったけど何とか配達できて良かったです。また機会があれば作りたいです。

（Iさん）

## みなさん、おつかれ様でした！！

毎年、恒例のお花見弁当のご注文をたくさん頂き、とても感謝しております。

今年は、桜の開花が予定より遅く残念でしたが、雰囲気は楽しめましたでしょうか？

お花見弁当と言えば、「桜もちがほしい！」と大人気でした。ちらし寿しも大変喜ばれました！皆様の「美味しかった！」の一言が、利用者さんの1番の励みとなっております。

今後も、皆で力を合わせて、より一層美味しいお弁当作りに取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

戸嶋



えひめ大会で使われるメモ帳を作りました。中身はみきゃんが大きくプリントされている、かわいいメモ用紙です。普段と比べて膨大な作業量でしたが、事業所一丸となって取り組み、無事に納品することができました。



## 作業の流れ



断裁しています

方向を間違えないように注意しました。  
(T)



製本テープを貼ります

ズレないように丁寧に作業しました。  
(S)

納期に間に合うよう、時間を意識して取り組みました。

(O)

製本作業です



テープがズレないように注意して封かんしました。

(T)

封かん作業です



## スタッフの思い

共同受注窓口のe-ICAから「えひめ国体」の関係者（選手・来賓の方・その他）にプレゼントするグッズの提案依頼がきたので「メモ帳」を提案しコンペ（デザイン・予算）で採用されました。コンペで通ったので「よっしゃ〜！！」と喜びましたが、納期：1ヶ月半 冊数：5,500冊で今まで5,500冊といった数を仕上げたことが無く、3月の年度末なので通常の月より仕事量が多い時期でした。目の前にある仕事を一つ一つ片付け、平行してメモ帳製作に取り組みました。3月の中旬からは、2週間ほど毎日1時間、利用者さんに残業をしてもらいました。利用者さんによっては“午前中終了を午後まで”“通常休みの日を来所”してもらったりと、一生懸命に作業をして頂きました。皆さん文句や愚痴も言わずに、ひとつの方向に全員が向かっていて一体感も生まれました。かなりハードでしたが良い経験になりました。

～皆さん、お疲れ様でした。そして…ありがとうございました。～

村上



28年度、地域移行支援事業を利用して3名の方が退院し、地域で自分らしく生活をされています。今年度も利用者の希望する生活を実現できるようにしていきたいと思えます。

## A さん に聞いてみた！

**Q** 入院中の気持ちを教えてください。

**A** どうして私は精神的な領域の病気になったかと、何度も自分を戒めていました。入院する前の経過を思い出すだけでも辛かったです。退院していかれる方が羨ましく、私は、いつ退院できるのか不安で一杯でした。

**Q** 退院の時、何が一番不安でしたか？

**A** 直ぐに入院にならないか、とても不安でした。また、松山の地理を理解しながらグループホームのメンバーや世話人さん達と上手く日常生活が過ごせるかどうか心配でした。

**Q** 地域移行支援事業を利用して良かったことは何ですか？

**A** 相談員さんが会いに来てくれるのが嬉しくて、一歩前進した気がしました。色々な話をしてくださって心が和みました。

**Q** グループホームに入居してどうでしたか？

**A** グループホームに入ると、周りに心強い世話人さんや同じ病気と戦っているメンバーさんたちがいるので、淋しくありません。また、世話人さん、支援員さんが身体面、心理面等を優しく見守ってくださっているので安心です。

**Q** 退院して、娘さんの卒業式に出席する夢が叶ってどうでしたか？

**A** 感無量でした。私が入院中に色々なことで大きく成長していたので、娘を一杯いっぱい抱きしめて褒めてあげたかったです。卒業式に出席することによって、少しずつですが、自分に自信が持てるようになりました。

**Q** 今も長期入院となっている方にメッセージをお願いします。

**A** 長い長いトンネルはいつか抜けます。トンネルを抜けると、木・空・風、たくさんの自然が皆さんを待っています。



Aさん



今回は、昨年度、地域移行定着支援事業を利用して退院されたAさんにインタビューを行いました。ずっと思い描いていた、娘さんの卒業式に出席することが出来て本当に良かったと思えます。相談支援専門員として、退院を応援するにあたり日々思うことは、当事者の方に自分自身の力を信じていただくことではないかと感じています。そして周囲の人と関わっていくなかで、「一人じゃないから、どんなことでも乗り越えていける」と思っていたら、幸いです。

# グループホーム 新入居者紹介 中元 秀雄さん インタビュー



中元 秀雄さん

## 世話人より一言！

明るく、話好きな中元さん。GHでの生活にも少しずつ慣れてきていますね。これからも1人暮らしにむけて、いろいろな事にチャレンジしていきましょう。 石井

Q1 入居してどのくらいになりますか？

A1 三か月です。

Q2 GHでの生活で、つらいこと、しんどいことは？

A2 ないです。

Q3 GHでの生活で、嬉しいことは？

A3 料理教室で料理をすることです。

Q4 してみたいこと、今後の目標を教えてください。

A4 ここを出て1人暮らしがしたいです。

Q5 最後に一言どうぞ！

A5 みんなと仲良く生活していきたいのでよろしくお願いします。見かけたら声をかけてください。

## 事業所の取り組みシリーズ2

ゆっくりクラブ編



## 私たち、安全で衛生的なお弁当作りを心がけています！



ゆっくりクラブは、地域の方や関係機関にお弁当を作って届けています。お客さまに安心・安全なお弁当が提供できるよう、利用者・職員が手洗いなど基本的なことを守り、衛生面に配慮して取り組んでいます。

厨房へ入る際、必ず手洗いをあるよう確認しています。そうすれば、自分でも安心感を得られます。家で料理をある時も実践しているので、今後もこれを続けていきたいです。 Yさん



入室前の手洗い

## 酸性電解水での消毒



こまめに酸性水で消毒をしてキレイにあるよう心掛けています。

Hさん

髪の毛をまとめてネット帽子を被り、白衣を着たら、髪の毛、ほこいを取るためにつろつろをしています。厨房に入る前にも手洗いをして、中に入ってから酸性水で手洗いします。気をつけて作業に取り組んでいます。 Aさん



酸性電解水での手洗い

## 酸性電解水(酸性次亜塩素酸水)ってなに？

薄い食塩水を電気分解することによって出来る**高い殺菌力と健康を害しないお水**です。

手洗いは食品を扱う人にとって基本中の基本。みんなで正しい手洗いを心掛けています。とは言え、いつも同じことを繰り返していると「慣れ」が出てきてしまうのが人間です。年に1～2回、衛生研修を行うことによって、認識を新たに持つようにしています。安心・安全なお弁当をお届けできるよう、これからもみんなで勉強しながら取り組んでいきたいと思ひます。

松田

# 新 人 紹 介

「NPO 法人どんまい」に新しい仲間が入りました。



**岡田 卓郎**  
(おがた たくろ)

**ゆっくりクラブ**

## ☆きっかけ☆

前職は介護の仕事に携わっており、知人から就労支援という仕事があることを聞きやってみたく興味を持ったのがきっかけです。

## ☆趣味・特技☆

漫画を読むことが好きで色々な雑誌を読みます。

## ☆ひとこと☆

まだまだお役に立てていませんが、これからも皆様にご指導いただきつつ頑張りたいです。



**白石 敏子**  
(しらい しよこ)

**どんまいハウス**

## ☆きっかけ☆

前職は老人介護の仕事をしていました。

以前より、障がい者支援に興味があったので、思い切って転職しました。

## ☆趣味・特技☆

食べ歩き、旅行、推理小説を読むこと。

## ☆ひとこと☆

一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



**松浦 文音**  
(まつうら あやね)

**どんまいクラブ**

## ☆きっかけ☆

前職は精神保健福祉士として県外のグループホームで仕事をしていました。松山でも、地域で生活するお手伝いを続けたいと思い入職させていただきました。

## ☆趣味・特技☆

好きなバンド(UVERworld といいます)のライブに行くことです。去年は県外のライブにも行きました。

## ☆ひとこと☆

神戸から引っ越してきたばかりで知らないことが沢山ありますので、色々教えて頂けたら嬉しいです。どうぞ宜しくお願いします。



**清水 正美**  
(しみず ままみ)

**どんまいクラブ**

## ☆きっかけ☆

前職は精神科病院で看護助手をしていました。四国中央医療福祉専門学校での精神保健福祉士の勉強を通じて、入院中の患者さんが、退院して当たり前のことが出来る生活を送れるための支援をする仕事がしたいと思いました。

## ☆趣味・特技☆

大学時代から始めたピオラをアマチュアのオーケストラで弾いています。

## ☆ひとこと☆

分からない事ばかりですが、メンバーさんと職員の皆さんから勉強させていただく毎日です。よろしくお願い致します。



**藤原 遥香**  
(ふじわり はるか)

**いんさつの味々屋**

## ☆きっかけ☆

河原学園の精神保健福祉士コースを卒業し、新卒として入職しました。

きっかけはバザーのボランティアです。

ボランティアスタッフとしてどんまいの方々関わった際、職員さんや参加していた利用者の方々の様子を見てみるとみなさん生き生きとしており、私も皆さんと一緒に働いてみたい、がんばってみたいと思ったのでどんまいを選びました。

## ☆趣味・特技☆

音楽鑑賞、映画鑑賞、買い物、バスケットボールなど色々な趣味を持っています！

## ☆ひとこと☆

わからないことも多くあるのですが、皆さんの助けをかりながらがんばっていきたくと思っています！見かけた際には声をかけてもらえるとうれしいです(\*^O^\*)! よろしくお願いします！



## グループホーム お花見



城山公園



石手川公園

4月初旬 メンバーさんと皆で花見に行きました！

今年は遅咲きではありましたが、皆さん楽しんでいただけたようです♡

スタッフの想い

今回、点呼や人数確認等メンバーさんに役割を担っていただくようにしました。レクリエーションという楽しみの中でも、みんなの行事が無事に成功するために、職員も含めて各々が協力したり助け合ったりすることが大切ということを感じてもらえたら幸いです。

伊賀上

## ゆっくりクラブ お花見



今年は桜の開花が遅く二分咲き程度しか咲いてませんでした・・・

各々城山公園を散策したり、バドミントンを楽しみつつメンバーさん同士で交流を深めておりました！



### メンバーさんより

すごく楽しかったけど桜が咲いてなかったのが残念でした。でもお弁当が美味しかったです。お城見学が楽しかったです。

スタッフの想い

桜が咲いておらずあまり盛り上がりがないかなと思ってましたが、皆さん笑顔で気分転換になったと言ってくださりスタッフ全員とても嬉しかったです。来年は満開の桜に囲まれて皆さんとお花見を楽しみたいです。

岡田





4月2日(日)は萱二青壮年部のお花見にお邪魔しました。  
雨だった為、山内カーサービスさんのガレージにて食事を  
楽しみました。今回は雨だったため室内でのお花見だったこ  
とが残念でしたが、ごはんも美味しく温かい豚汁もいただき  
とても嬉しかったです！

最初は緊張してなかなか地域の方とも話せませんでした  
が、気を遣ってくださり徐々に楽しく交流できました！

来年こそはぜひぜひ屋外でみなさんとお花見を楽しみたい  
です。



### メンバーさん の感想

・雨で桜が見れなかつたのは残念だったけど、ごはんがとても美味しかった！  
・来年はぜひ晴れてほしいと思った。  
(Aさん)

・デジカメ、高級なカメラを持ってきて写真もいっぱい撮ってもらいました。最近はお酒はほとんど飲んでいなかったせいか、ビール、酒をいただいたんですがほろ酔い気分になり満足でした。ゆっくりクラブと咲々屋は約2時間程度の時間でしたが、桜の花は見えなくても、いい気分でした。交流会ができました。帰りにはお土産にビールを頂き、皆で分けて持ち帰りました。本当に萱二青年部の皆様、ありがとうございました。  
(Mさん)

## スタッフのつぶやき



ゆっくりクラブといんさつの咲々屋では、ご町内の方々が主催するお花見に毎年、利用者さんと職員で参加し、地域交流をさせていただいており今年も参加させていただきました。

利用者さんも参加させていただくようになって、早、3年が過ぎました。当初は、緊張し恐る恐るだった利用者さんも年を重ねるごとに慣れ親しんでいる様子で、道でご町内の方々とすれ違う際に笑顔で「こんにちは！」と挨拶をする姿を目にすると、改めて地域交流の大切さを感じます。

最初の年に参加した利用者さんが、事業所の仲間に「町内のお花見会、皆で美味しい弁当食べながら桜やマラソンの話したんよ。楽しかったわい」と話したのをきっかけに、「来年は私も行きたいです」と、それまで人前に出るのをあまり好まなかった方が名乗りを上げ実際に翌年に参加し、ご町内の方と会食した

たり写真を撮る姿を目にした際は、お花見以外にもイベントのたびにお誘い下さる萱二町内会の皆様への感謝の気持ちと、楽しそうに交流を深める利用者さんの姿に胸がいっぱいになりました。

笑顔は伝播すると言いますが、地域交流の輪も皆様のご協力のもと、どんどん広がってきています。来年、再来年と続け、一人でも多くの方が地域の方々と交流を深めていけるよう努めていきたいと思ひます。

池田

# NPO 法人どんまい 賛助会員募集中!

いつも NPO 法人どんまいの活動へのご理解、  
ご協力を頂きまして心からお礼申し上げます。

皆様のおかげで、活動を無事に行っていくことができます。

ご協力いただける賛助会員を募集しておりますので、よろしくお願い致します。

ご賛同いただける方はメールかお電話でご連絡の上、下記の口座にご入金お願い致します。

## ゆうちょ銀行

◆口座番号 01630-3-140194

◆口座名 NPO 法人どんまい

※他行からお振込みの場合  
169店 当座 0140194

## 伊予銀行

松山駅前支店 普通 1922677

NPO 法人どんまい 理事長 谷本圭吾

個人会員 = 1口 5,000円

団体会員 = 1口 10,000円



## ★メルマガ配信中!!

[merumaga@npo-donmai.com](mailto:merumaga@npo-donmai.com)

メルマガをご希望の方は、アドレスに  
メールの送信をお願いいたします。

なお、お問い合わせもこちらの  
アドレスまでご連絡ください。

### NPO法人どんまい

〒790-0811 松山市本町6丁目11-8

☎ 089-907-1541

## 編集後記

どんまい便り 27号は、いかがでした  
でしょうか?

今年度もよろしくお願いいたします。

これからも継続して様々な記事をどん  
まい便りにて皆様にご紹介していきたい  
と思いますので是非是非楽しみにしてい  
てください!

新年度からそれぞれの事業所に新入職  
員が入職したことで新体制になりさらに  
明るい雰囲気のある NPO 法人どんまいです。  
これからもよろしくお願いいたします!

編集担当者一同